1 スクリーンショット(プリントスクリーン)の撮り方

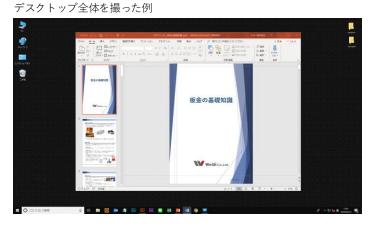
スクリーンショットとはデスクトップに表示されている画面をそのままプリントし、画像にできる機能です。使用用途は例として、

- ●ソフトウェアやアプリケーションでエラー表示が出てしまった際にその画面を 撮って対応してくれる担当の人に送れば、現状の詳細が伝えられる。
- ●企業内マニュアルを作成する際、実際の画面が記載できる。

などがあります。他にも使用方法によって様々な場面で便利に利用できます。

操作説明【デスクトップ全体】





①スクリーンショットを撮りたい状態 にデスクトップを整えます。 (不要なアプリケーションを閉じたりな ど、画面が見やすいように。)

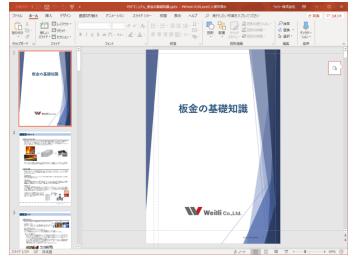
- ②「Prt Scn」キーを押します。
- ③ペイントで画像作成もしくは目的の アプリケーションに貼り付けます。 (画像作成、アプリケーション貼り付け 方法詳細については別途後述します。)

操作説明【アプリケーション単体のみ】



デスクトップ全体ではなく、特定のアプリケーションのみをプリントすることもできます。

PowerPoint単体で撮った例



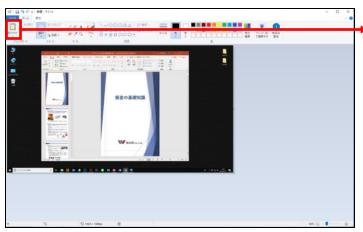
- ①スクリーンショットを撮りたいアプリケーションをアクティブにします。 (アクティブの意味についてはP3にて別途後述します。)
- ②「Alt」+「Prt Scn」を同時に押します。
- ③ペイントで画像作成もしくは目的のアプリケーションに貼り付けます。 (画像作成、アプリケーション貼り付け 方法詳細についてはP00にて別途後述 します。)

操作説明【画像作成方法】





①タスクバーの検索ボックスで「ペイント」と入力して、結果の一覧から「ペイント」を探してダブルクリックし、立ち上げます。



④左上の「貼り付け」をクリックします。すると、図のようにスクリーンショットを撮った画像が貼り付けられます。





⑤「ファイル」 \rightarrow 「名前を付けて保存」 \rightarrow 「JPEG画像」を クリック。

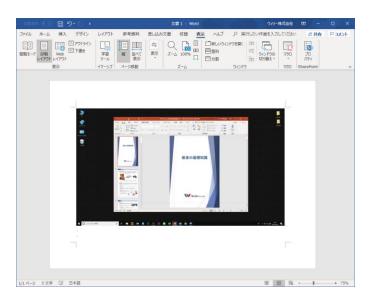


- ⑥任意のファイル名を入力します。
- ⑦保存先を指定します。
- ⑧ 保存 をクリック。

操作説明【目的のアプリケーションに貼り付ける】



①目的のアプリケーションを立ち上げる。(WordやExcel、PowerPointなど。)



② $\lceil Ctrl \rfloor + \lceil V \rfloor$ キーを同時に押します。 すると画像が貼り付けられます。

アプリケーションのアクティブとは

操作可能な状態に選択してあることです。

右図のようにアプリケーションは複数同時に立ち上げておくことができますが、実際に作業したり操作ができ反応するのはひとつだけです。

この時の作業ができる状態になっていることを「アクティブな状態」や「アクティブになっている」などと表現されます。

アクティブにするためにはアプリ ケーション上でワンクリックをする と操作できるようになります。

